

中部産業遺産研究会書籍一覧表 (第1011A版)

※ 当研究会の会員は割引価格の500円が、更に割引となり200円です。

2010.11.9

申込部数	管理コード	書籍名	価格	発行日	版	頁	内 容
	S015	産業遺産研究第15号	¥1,500	2008.05.25	A4	127	・佐々木享「産業遺産研究における歴史研究の視点」・白井昭「貨物用K三動弁」・橋本英樹「名古屋の電鉄発祥の地 旧那古野車庫と赤煉瓦駅」・松本善夫「青島ドイツ兵俘虜と名古屋の産業発展－技術移転の縁を探る－」
	S016	産業遺産研究第16号	¥1,500	2009.05.24	A4	136	・田口憲一「極小規模水力発電事業の実態 岐阜県に於ける電気利用組合・集落自家発電の場合」・野口英一朗・神田年浩・岩井章真「東海道本線木曾川駅における産業遺産の一部保存について」
	S017	産業遺産研究第17号	¥1,500	2010.05.23	A4	146	・渡辺治男「広告から見た日本の受信用真空管の歴史」・岩井章真「尾西地方の綿織工場(群)について」・白井昭「大井川鐵道井川線新線計画の推移」・白井昭「名古屋鉄道における英国EE製カム制御器について」・中住健二郎「明治基地の非常用発電所遺構の調査報告」[第1報]
	N028	日本の技術史をみる眼第28回講演報告資料集	¥1,500	2010.02.27	A4	152	名古屋テレビ塔とアナログ放送半世紀
申込部数	管理コード	書籍名	割引価格	発行日	版	頁	内 容
	S002	産業遺産研究第2号	¥500	1995.06.11	A4	84	・永田宏「岩村電車について」・田中浩太郎「依佐美送信所の無線通信施設」・中住健二郎「矢作製鉄の創業時における電気高炉について」
	S003	産業遺産研究第3号	¥500	1996.06.02	A4	98	・前田清志「産業考古学－私の経験から－」・永田宏「岩村電車」について(第2報)－岩村電気軌道(株)(後に矢作水力(株)電気軌道)の歴史」・柿田富造「近代における内外土管成形機の歴史」・山本貴志夫・水野信太郎・野口英一朗・小野雅信・水野由美「旧カプトビール創業時の工場とその醸造技術について」
	S004	産業遺産研究第4号	¥500	1997.05.11	A4	84	・藤村哲夫「産業遺産への関心の高まり」・浅野伸一・永田宏「玉野用水と玉野発電所」・水野信太郎・野口英一朗「北河製品所の煉瓦造工場建築群」・中住健二郎「名古屋の地で電気製鋼技術の進歩と電気関係学会の発展に貢献した人－川崎倉恒三博士－」
	S006	産業遺産研究第6号	¥500	1999.05.30	A4	101	・田中浩太郎「科学技術を超えて－産業遺産研究に新しい視角を－」・永田 宏「春日井市高藏寺から定光寺付近の鉄道遺産」・柿田富造「わが国の洋風陶器窯の変遷」・白井 昭「千頭森林鉄道と智吾山軌道」
	S007	産業遺産研究第7号	¥500	2000.05.28	A4	113	・藤村哲夫「21世紀に向けて－産業遺産研究の役割－」・杉本漢三「戦後復興期のジュラルミン製二輪車、三輪車」・石川勝也・石川恭子「愛知県内に保存の踏車」・柿田富造「焼酎瓶・硫酸瓶の変遷－常滑焼を中心として－」・中住健二郎・島田晴人・野口英一朗「名古屋下水道の産業遺産－伝馬町処理場の沈砂池とポンプ室－」・春日保男「鉄道ゲームと蒸気機関車」
	S008	産業遺産研究第8号	¥500	2001.05.30	A4	127	・内田星美「TMPチームの思い出」・石川勝也・石川恭子「静岡県、岐阜県および三重県内に保存の踏車」・柿田富造「登窯の変遷－中国から常滑までのながい道程－」・水野信太郎「国内煉瓦刻印集成」
	S009	産業遺産研究第9号	¥500	2002.05.26	A4	201	・龍本正二「産業遺産の活用について考える」・石川勝也・石川恭子「半田運河と醸造蔵(黒蔵)」・石川勝也・石川恭子「九州地方に保存の踏車」・中住健二郎・島田晴人・野口英一朗「名古屋下水道の産業遺産－熱田ポンプ所・熱田処理場・堀留処理場」・柿田富造「陶像の変遷－常滑焼を中心として－」・天野武弘「愛知県鳳来町の横川製材所(水車動力)史料」・白井
	S010	産業遺産研究第10号	¥500	2003.05.25	A4	100	・藤村哲夫「技術史を教育に」・高橋伊佐夫「岐阜の電気事業先覚者」・藤田義彦「佐見川水力発電開発史を中心として」・中部産業遺産研究会 転車台調査グループ「大井川鐵道千頭駅のイギリス製転車台に関する調査報告」
	S011	産業遺産研究第11号	¥500	2004.05.23	A4	120	・中住健二郎「情報交換を促進に」・永田宏「愛知の海苔」・山根巖「美濃橋－長良川に現存する我が国最古の近代吊橋」・夏目勝之「国鉄自動車徳山線による戦中・戦後の貨物輸送－元運転士のオーラルヒストリー－」・夏目勝之「国鉄自動車徳山線による戦中・戦後の貨物輸送－(資料編)元運転士・広瀬佐助氏のオーラルヒストリー－」
	S012	産業遺産研究第12号	¥500	2005.05.22	A4	160	・丹井珍彰「文化資源としての産業遺産・産業技術の保存と活用」・田中浩太郎「愛知万国博と中部産業遺産研究会－産業観光国際フォーラムと国際産業遺産保存委員会(TICCIH)の2005年中間会議開催までの道のり－」・島和雄・高崎昭「博物館明治村機械館の重要文化財「菊花紋付き平削り盤」」・黒川静夫「松原地方の電気事業史」・水野由美・水野信太郎・野
	S014	産業遺産研究第14号	¥500	2007.05.27	A4	137	・龍本正二「産業遺産と産業観光について考える」・漢人省三「重要伝統的建造物保存地区における町並み保存とまちづくりへの取り組み」・浅野伸一「宇都宮三郎と愛知県の殖産興業－殖産興業の伝道者－」・野口英一朗・天野武弘「続・旧豊川電路中継所と装置線用やぐら－調査による建物の図面と機器配置－」
	N005	日本の技術史をみる眼第5回講演報告資料集	¥500	1986.02.16	B5	95	・中住健二郎「産業記念物・大同特殊鋼の1.5t電気炉をめぐって」・岩野見司「博物館の建設と資料収集・保存について」・塩澤淳夫「千原地方の織物の歴史」
	N012	日本の技術史をみる眼第12回講演報告資料集	¥500	1993.06.19	B5	82	・飯田賢一「愛知をめぐる製鉄技術の先人たち」・斎藤恒夫「八幡製鉄所に見る厚板工場の変遷」・山本貴志夫「八幡製鉄より移された厚板圧延設備の大甬車」・中住健二郎「現存最古のエルー式電気炉炉体」・中住健二郎「見学案内：矢作製鉄、大同特殊鋼(株)知多工場」
	N017	日本の技術史をみる眼第17回講演報告資料集	¥500	1998.09.26	A4	85	静岡県地名(ちな)総合調査の目的と意義
	N018	日本の技術史をみる眼第18回講演報告資料集	¥500	2000.02.26	A4	156	新幹線0系と名鉄パノラマカー－東海地方を駆け抜けた高速電車・新性能電車－
	N019	日本の技術史をみる眼第19回講演報告資料集	¥500	2001.02.24	A4	147	自動車大國を築いた国産車の技術史－中部のクルマづくりの誕生・歴史と将来像－
	N020	日本の技術史をみる眼第20回講演報告資料集	¥500	2002.02.23	A4	133	ものづくり中部の源流とこれから－未来へつなげる技術の蓄積－
	N025	日本の技術史をみる眼第25回講演報告資料集	¥500	2007.02.24	A4	160	中部の飛行機づくり－誕生からのあゆみ～
	E004	中部の電力のあゆみ第4回講演報告資料集	¥500	1996.05.11	B5	111	日本の電気技術を開拓した若者たち
	E007	中部の電力のあゆみ第7回講演報告資料集	¥500	1999.11.27	B5	124	中部の電力機器製造史
	E008	中部の電力のあゆみ第8回講演報告資料集	¥500	2000.11.11	B5	106	岐阜の発電事業と地域社会
	E009	中部の電力のあゆみ第9回講演報告資料集	¥500	2001.10.13	B5	146	静岡の電気事業史とその遺産
	E010	中部の電力のあゆみ第10回講演報告資料集	¥500	2002.10.26	B5	164	三重の電気事業史とその遺産
	E013	中部の電力のあゆみ第13回講演報告資料集	¥500	2005.11.27	B5	136	中部の電力技術史とその遺産
	H005	中部地域における産業遺産の所在に関する博物館調査	¥500	1995.07.01	A4	153	愛知239館、岐阜254館、三重152館、静岡223館、長野386館の博物館における産業遺産保有状況の調査リスト
	H008	「島田の歴史と産業遺産」講演報告資料集	¥500	1997.06.14	A4	36	・水野信太郎・野口英一朗「北河製品所赤れんが工場建築群の歴史的価値」・北河静夫「北河製品所の沿革と島田」・大河内信夫「近代繊維産業のあけぼの－島田紡績所をめぐって－」
	H009	依佐美送信所調査報告書	¥500	1999.06.30	A4	115	・田中浩太郎「序言」・永田宏「日本の無線通信の歴史(戦前)」・鈴木哲「依佐美の無線塔」の歴史」・鈴木健二・杉浦雄一・永田宏・永田芳二「依佐美送信所の通信設備」・水野信太郎・野口英一朗「依佐美送信所の建物設備」・石田正治・鈴木哲「依佐美送信所 年表」－電気技術史研究資料－田中浩太郎「依佐美送信所の長波無線施設－対欧無線通信発祥の地第一章」続々・織る」・三河のカガ紡、水車場が語る官督の愛知紡績所、諏訪の製糸業、蚕糸の遺産～玉糸製糸、豊田佐吉の織機第二章「いのちの水」；近代水道草創期の浄水場、今も現役・昭和初期の下水道処理場第三章「バイオの源流」；半田の醸造り・酒造り、美濃の酒造り、碧南の味噌造り、味噌造りの仕込桶第四章「土と炎」；瀬戸の登窯、常滑の石炭窯、三州瓦の原点～
	Y004	ものづくり再発見	¥2,000	2000.04.12	A5	310	
	Y005	Rediscovering the Art of Manufacturing	¥500	2001.10.20	A4	48	「ものづくり再発見」の英語版。フルカラー。

送付手数料	¥350 1冊
	¥400 2～3冊
	¥450 4～5冊
	¥500 6冊以上

申込先 中部産業遺産研究会 書籍幹事 藤田
E-mail:fujita-hideki@mem.iee.or.jp
FAX:0564-48-3660
書籍によっては残部数に限りがありますので振込前に連絡をお願いします。

振込先
①、郵便振替
口座番号 00830-5-121560
口座名称 中部産業遺産研究会
(カナ) チュウブサンギョウイサンケンキョウカイ

②、ゆうちょ銀行
店名店番 ○八九(ゼロハチキョウ)店(089)
預金種目 当座
口座番号 0121560

③、岡崎信用金庫
店番号 041(本宿支店)
口座番号 9008845
口座名称 中部産業遺産研究会

氏名	振込手数料はご自身でお願いします。 振込金受領書を領収書に代えさせていただきます。 送付手続きは上記口座に入金確認後となります。	
住所	e-mailアドレス	電話/FAX番号
〒		